



子育てにやさしいまち“松戸”をめざして

発行:NPO法人
松戸子育てさばーとハーモニー〒270-0034
松戸市新松戸4-262
ジュネパレス新松戸8-202TEL&FAX:047(394)4217
E-mail:harmony@m-harmony.org

近年、子育て家庭の状況に変化がみられてきました。育休からすぐに仕事復帰する母親も増えてきており、地域子育て支援拠点（おやこDE広場）の利用者は、0～1歳親子が最も多く、利用期間も短くなってきています。また、新型コロナウイルスの影響を受け、予約制だったり人数や時間制限の中、ふらっと立ち寄ったり、気軽に相談できる状況ではなかったため、家にひきこもりがちだったり、人との交流も減ってきました。0歳児のママパパにリサーチすると、「妊娠期からひろばを知っていればよかった」という声をたくさんいただきます。それを受け、妊娠期からひろばと地域とつながるために、各ひろばでいろんな取り組みや工夫をしています。



妊娠期からのママさんパパさんの居場所を

毎回午後の1時間半は、0歳児さんとプレママの時間を設けています。出産後、ネットで地域の子育て情報を調べたり、出産前のママパパ学級で聞いてきました、という方がほとんどです。生まれる前にひろばを知り、その後のひろばの利用につなげていければと思います。（おやこDE広場北小金）

双子を妊娠中の方と双子育児をされているママさんが、交流する機会がありました。産まれてくる赤ちゃんへの『手作りおもちゃ』と一緒に作る企画も考えています。オンラインでも妊婦さんが参加しやすいような工夫をし、SNSを通してひろばを知ってもらえるような取り組みにも力を注いでいきます。（おやこDE広場八ヶ崎）

いつでもひろばをのぞきにきてもらえたら、「妊婦さんのよりみち」カードを作成し、母子手帳配布の際に保健師さんから渡してもらっています。また「あかちゃんひろば」開催時は妊婦さんが先輩ママと交流できる時間でもあります。出産後、赤ちゃんと一緒にいらしてくれたら…とお待ちしています。（おやこDE広場小金原）



毎月1回日曜日に、妊婦さんと赤ちゃん親子とのふれあい交流を目的に、プレママプレパパ&0歳児ひろばを開催しています。この日は助産師相談の場も提供しています。また、多胎児ひろばには、主に双子を持つママパパの交流の場に、双子を妊娠したママパパも参加。不安なところ、出産、育児を実際に経験してきた生の声はとても心強く、安心して出産を迎えられたと好評です。（ほっとるーむ新松戸）

妊婦さんも利用できることをSNS等で発信しています。特に「あかちゃん♡たいむ」など0歳児親子さんのイベント時には、少し先輩のママや赤ちゃんとも触れ合えるので、お気軽に利用して頂きたいと思います。（野菊野こども館）

企画・講習

オンラインで『発達がゆっくりめな子を持つ親のための座談会』を開催

松戸市主催の『ゆうまつどフェスタ2021～今こそ男女共同参画！』の企画で開催しました。

特別支援教育士をお招きして、小学校入学前の保護者と保育所、児童発達支援施設、地域子育て支援拠点等で支援に係る人に向け、松戸市内の小学校の通常学級、通級指導教室（通級）、特別支援学級、特別支援学校の違いとメリットデメリット、決める時のポイント等を話していただきました。

「知る機会がなかったので参加してよかった」「進学に向けてのポイントや家庭での心構えが勉強になった」「支援者、保護者、地域等とつながりをもって必要な支援をしていけるようになったらいい」等の感想をもらいました。また、支援者同士の横のつながりもあったら…との声もあり、今後につなげていけたらと思います。



中学生と赤ちゃんの

ふれあい体験を実施しました

今年で7年目(コロナ禍では2年目)になる根木内中学校とのふれあい体験授業。どのような形で行うか中学校側とも協議を重ねてきました。ひろばを利用する親子とのふれあいが直接できず、今年はオンラインで遠隔授業を行いました。

(おやこDE広場小金原)

ひろば利用者に協力してもらいながら作成した動画やパワーポイントを使い、別室から3クラス同時に各教室へオンラインでつながり「赤ちゃんの特徴」について話をしました。次に、各クラス1名が別室にて赤ちゃん人形での抱っこやおんぶ体験をしてもらい、その様子や感想などを画面を通して伝えました。また、私たちスタッフも各クラスへの出入りができなかったため、日頃から生徒の身近にいる先生に妊婦体験をしてもらい、各クラスを回ってもらうことにしました。その後、生徒からの質問をまとめ、ひろば利用の保護者へ投げかけ答えてもらい動画を撮りました。

実際の交流はできませんでしたが、中学生には地域で子育てしている

親子や赤ちゃんへの興味や関心を持ってもらえたと感じています。子育て中の親子からも地域で育つことを意識し、中学生への成長の過程を楽しみに感じる事ができたとの感想をもらいました。来年は実際に中学校へ出向き、触れ合えることを切に願っています！！

妊婦体験！



中学生も赤ちゃん人形抱っこ体験♪

各クラスと遠隔での授業



各クラス代表1名は別室にて

日時・場所：9/9(木) 10:30-11:15

松戸市立根木内中学校3年生（3クラス）

訪問：子育てコーディネーター3名

昨年はコロナ禍で中止になりましたが、今年は、ひろばに赤ちゃん親子や妊婦さんに来てもらい、ひろばと中学校の教室をオンラインでつないで3日間開催しました。

(ほっとるーむ新松戸)

パワーポイントを使い赤ちゃんについて学んだり、中学生が作った絵本を読んでもらったり、赤ちゃんの手足やお座り、つかまり立ち等の姿をみてもらいました。質問タイムでは、中学生の質問にママさんたちが丁寧に答えてくれ、中学生には育児の喜びだけでなく大変さがしっかり伝わったようでした。

画面越しではありましたが、生徒たちの学ぶ姿とママたちの伝えた

気持ちを目の当たりに感じる事ができ、赤ちゃんのこと、育児についてなどいろんなことを伝える事ができたのではと確信しています。ママたちも育児から一時解放されて生徒達とのやりとりを楽しんでもらいました。この体験をきっかけに、自分達の幼少期について各家庭での会話が生まれ、親への感謝の気持ちを持つ事ができたら嬉しいです。参加した生徒、赤ちゃん親子に加えて、私たちスタッフもパワーと幸せをたくさんもらうことができるふれあい体験がこれからもずっと続いていくことを願うばかりです。

中学生からメッセージをいただきました！



みなさんが楽しそうに話していて、こちらも楽しく授業が受けられました。

自分を産んでくれた親に感謝して生きていきたいです！

オンラインの様子♪



日時・場所：11/24(水),25(木),30(火) 10:30-11:15

松戸市立新松戸南中学校3年生（4クラス）

担当：子育てコーディネーター4名





新松戸

松戸市小規模保育施設

はもにか保育園

子どもといっしょに
楽しんで日々発見!

開園時は、1歳児4名、2歳児3名でスタート。現在は1歳児6名、2歳児5名の11名が在籍しています(定員12名)。

入園当初はなかなか保育園に馴染めなかったり、泣いてばかりいてずっと抱っこだったり、お昼寝がうまくできなかったり、給食も食べないことが多かったりの子どもたち。スタッフもどう接していいか悩むこともたくさんありました。しかし、子どもたち一人ひとりとしっかり向き合いながら、スタッフ同士でたくさん話して接してきました。毎日の子どもたちの成長が、私たち保育者も成長していると実感しています。

ここに預けてよかったと心から思えるような保育園を続けていけるよう、スタッフ一同楽しんで日々保育しています。

施設長 石田尚美



室内あそび



テーマあそび



おさんぽ・公園あそび



お天気のいい日には公園遊びやお散歩に出かけ、季節を感じています。大人が見過ごしてしまうような道端の小さな石や木の実、はっぱは子ども達にとっては宝物。子ども達が見つけた虫や植物の名前をスタッフが調べたりもします。袋いっぱい集めたどんぐりで工作もしました。開園から8ヶ月。一人でできることも増え、お友達と遊ぶ楽しさも知り、とてもにぎやかな子ども達の成長を感じられるのが嬉しいです。これからも子どもに寄り添い、笑顔あふれる園になるよう、スタッフ一同頑張ります!

主任保育士 大和田容子

まん延防止等重点措置解除後もしばらくは予約制で開館していましたが、11月下旬から予約なしでも来館できるようになりました。利用者からは、気軽に利用できるようになったと毎日たくさんの方が利用されています。引き続き、消毒、換気、感染予防に努めていきます。

小金北中学校の生徒さんが、「コロナ禍で何かできることはないかな」と、考えて製作した、足踏み式手指消毒器を生徒さんと先生が届けに来てくださいました。使用されなくなった椅子を重ねてとても丈夫です。今年も地域の交流祭りが中止になりましたが、温かい交流ができました。ありがとうございました。(おやこDE広場北小金)

心のこもった お届けもの

子どもたちのやりたい気持ちを応援
みんなであつくり！
のぎっここのくに開催
何かを作ることが大好きな子どもたちが、心ゆくまで思い切り創ることを楽しめる企画を開催。大きな段ボールをいくつも使った、天井まである城やクレープ屋さん、和菓子屋さん、ゲーム屋さん、自分の家、帆船、博物館等たくさんの方の魅力的なもの笑顔のあふれる1日でした。(野菊野こども館)



おやこDE広場北小金



野菊野こども館



おやこDE広場八ヶ崎



おやこDE広場小金原

予約制でのひろば開館中だったため、3日間、3回に分け9つのプログラムを組みました。利用者は興味のあるプログラムを楽しみ、協力いただいた地域のボランティアさんたちとの交流の場にもなりました。利用者ママによる「Myひろば隊」も準備等難しい中、遊び場やおやこDEリサイクルで参画してくれ、できることを楽しみながらの開催となりました。(おやこDE広場小金原)

おやこDE交流 まつりを開催

パークセンターでも開催しています
八ヶ崎市民センターの他に週3回、21世紀の森と広場の公園内にあるパークセンター2階でも開催しています。お散歩企画など屋外でのかわりも大切にしています。また、公園内に遊びに来ている親子や妊婦さんに声をかけ、ひろば情報などを紹介しています。(おやこDE広場八ヶ崎)

子どもたちが自由に創造できるような環境づくりに力を入れています。自然の中で体と頭と心をつかって創造し、目をキラキラさせてあそびを楽しむ子どもたちの笑顔はいいですね。博物館やパークセンターとの連携の中でプログラムを通じてあそびも広がってきました。季節も感じながらほっとする瞬間もあります。(森のこども館)

できた！やれた！を 感じて欲しい

海外のママパパの交流の場
インターナショナル
ママパパひろば
利用者の声を受け、5月より不定期で再開。その国ならではのエピソードから保育園のことまで毎回いろんな話題で盛りあがっています。今後はパパたちも巻き込み、インターナショナル感満載のひろばを目指していきたいです♡(ほっとるーむ新松戸)



ほっとるーむ新松戸



森のこども館



子育て世帯へ向けて、子育てひろばや季節のおでかけ、イベント、地域で子育てを応援している『まっどあサポーター』からの情報を発信しています。



今年も多くの方々に支えていただき、活動することができました。本当にありがとうございます!!

会員募集

ハーモニーの活動に賛同していただける方、ご支援していただける方を募集しています。

- ◆正会員(個人)：入会金1,000円(初年度のみ) 月1,000円
当法人の目的に賛同し運営に参加する個人(総会への参加、議決権あり)
- ◆賛助会員(個人・団体)：入会金なし、1口1,000円～
当法人の目的に賛同し活動に協力する個人及び団体

郵便振込口座番号：00140-5-547598

加入者名：特定非営利活動法人松戸子育てさぽーとハーモニー

会員数(2021年12月現在) 正会員43名、賛助会員17名

地域に豊かな人と人とのハーモニーを

事業や運営の詳しい内容に関しては、ホームページやSNSでも詳しい様子がご覧になれます。



〒270-0034 千葉県松戸市新松戸4-262
ジュネパレス新松戸第8-202
TEL&FAX:047(394)4217
E-mail:harmony@m-harmony.org